



一條小学校 ～校長挨拶～



本校は、庄内平野の北東部に位置し、豊かな田園に囲まれた地域にあります。北に出羽富士と呼ばれる秀峰「鳥海山」と清流「荒瀬川」、東に出羽丘陵、南に出羽三山を眺望できる自然に恵まれた地域であります。1874年(明治7年)に開校して以来、幾多の校史の変遷を経て、今年度で創立151年目の歳月を経て、今日に至っています。

昇降口前には、昭和47年に同窓会より建立されました記念碑があります。その碑には、「望みあり、力あり、光あり」という校訓が刻まれています。

望みあり…すべての子どもたちには、

夢があり、希望がある。

力あり …すべての子どもたちには、

限らない可能性や力が備わっている。

光あり …すべての子どもたちは、

地域の光であり、未来の光である。



一條小学校に脈々と受け継がれてきたこの校訓を胸に刻み、温かい地域の皆様とともに、子どもたちの限らない可能性を引き出せるよう、努めて参りたいと思っております。

校長 庄司 真由



(左上：満開の桜と校舎 左下：秀麗なる鳥海山 文中段：校訓石碑)